

磁石、空気、風、重り

一次：つくってあそぼう、うごくおもちゃ

個人でのおもちゃづくり

A児

工作が好きな子
おもちゃがいろいろある。

水鉄砲をついた時
おもしろい。これ
ロケットも
つくってみたい。

B児

何をつくらばいいか
あんまり思いつかない。
何がいいかな？

友達の手紙を
真似したり、動画
を見て
作りたい。

C児

おもしろいおもちゃ
たくさんある。何を
いいか思いつかない。
心配だ。

おもしろい
おもちゃ
たくさんある。

一次の予定

おもちゃをつくる

あそびをつくる

あそび合う

磁石、空気、風、重り
の全部
つかって
作りたい。

これでおもちゃ
あそびたい。

作れそう
なもの
大体
作りたい。
自分で
作りたい。

アイデアをもとに
1個つくって
みたい。
他に簡単に
つくれるおもちゃ
あるかな。

あそびのための
たいさつ
たいさつ
たいさつ
たいさつ

△△さんの
あそび
おもしろい。
僕も
作りたい。

○○さんと
同じおもちゃ
一緒に
あそびたい。

あそびたい
あそびたい
あそびたい
あそびたい

○○さんの
あそび
面白そう。
自分も
作りたい。

あそびたい
あそびたい
あそびたい
あそびたい

環境づくり

- おもちゃづくり。参考にできる動画やウェブサイトを提供する。
- 見本となるおもちゃを活動スペースに置いて、いつでも見たり、触ったりできるようにする。
- 豊富な材料が自由に使える材料コーナーを設ける。
- 試したおもちゃの活動場所を設ける。

振り仮名、取組

- 楽しかったことがメールにして自己評価する。(一貫ワークシート)
- 毎時間、終了ビシールを貼って振り仮名、話し合いをする。
- 取組の様子を遊ぶ：「おもしろい」

二次：3

グループ(個人) <個人>

3年生を招待することを提示

あそびたい
あそびたい
あそびたい
あそびたい

あそびたい
あそびたい
あそびたい
あそびたい

あそびたい
あそびたい
あそびたい
あそびたい

誰か
招待したい
あそびたい
あそびたい

年生を招待しよう

1) 自分達の準備
のあそびの用意をしよう

自分達の店には
3年生が来てくれるよ。
→ 002Mの店に
お誘いしたい。
嬉しいな、何か
いあうかな。

お誘い人が来ると
かたがた
もう一回
リベンジしたい。

みんなお店の
準備しよう
みんな
店を周りは
fronto.

002Mの店を
新しくあそび
遊べるようにしたい。
→ 3年生の700円
を700円としよう。

次はみんな
人が来るとかたがた
△△Mの準備を
参考にしよう。

次はみんな
お誘い
002Mの店を
お誘いして
JLとしよう。

年生を再度招待
評価

みんなの準備が
おそろいになったら
楽しもう。
遊べるように準備
しよう。

みんな3年生
に来てくれるよ。
→ 700円としよう。
お誘いしよう。

心配はないけれど
みんなが来て
楽しもう。

期待する
準備

教材のあそび

- 身近な材料のあそびを工夫して遊ぶ材料を準備しよう。
- 友達と相談して協力して遊ぶのを創りだそう。
→ 遊ぶために、共同の子供の準備をしよう。
- 自分のおもちゃをみんなと遊ぶようにして、
人に楽しんでくれる喜びや達成感を感じよう。

原資のあそび

- 身近な材料を使ったおもちゃを全員一人一人作る。
- 遊ぶためのおもちゃに合った活動場所を確保して、
遊ぶのを工夫して活動に取り組むよう。
- 友達にアドバイスをしたり、手伝ったりするよ。
他者と関わり合いながら遊ぶのを創りだそう。

3年生の評価の仕事

3年生歓迎の指示に行こう。

- 1年生の店の評価は招待241回目の
結果に行こう。(事前には何もない)
- 一番楽しかったと思う店一つだけ
にシールを貼るよ。
- 仲良しだから、可憐だからという理由
で絶対に貼らない。

1回目

2回目

- 楽しいと思えたお店、いくつかシールを
貼って評価しよう。

お誘い人と招待するのは
理由がある。

同じで合併して遊ぶのを創りだそう。

みんなに、その場で評価をして
自分の準備を評価しよう。
→ 3年生の準備をみんな
の準備と合わせて評価しよう。

評価を喜ぶ場合
お誘い人が遊べる
さらに工夫して遊ぶ
準備をしよう。

3年生歓迎の指示